



子どもたちへ

# お話のプレゼント

創作童話

第3回

## だれかがどこかで

原作 ペンネーム：けんちゃんパパ  
(石畑在住)  
絵 草野美奈子 (箱根ヶ崎在住)



だれかがのはらでよんでいる

「ほかほかほかりん」

はるかぜさんがこんにちは

あおむしむっくりごあいさつ

「あったかくなりましたね」



だれかがうみでよんでいる

「ぎあーぎあーぎぶりん」

なつかぜさんがこんにちは

いるかがじゃんぶごあいさつ

「さあ、おようようよ」



だれかがおやまでよんでいる

「ひらひらひらりん」

あきかぜさんがこんにちは

どんぐりころりんごあいさつ

「いっしょにあそびましょ」

だれかがおにわでよんでいる  
「はらりはらりどしん」  
ふゆかぜさんがこんにちは  
ゆきだるまがにっこりごあいさつ  
「かぜひかないでね」



だれかがおうちでよんでいる

「ほかほかほかりん」

おとうさんこんにちは

おかあさんこんにちは

あったかだっこごあいさつ

「とつてもとつてもだいすきよ」

だれかがどこかでよんでいる

きつとどこかでよんでいる

### 創作童話募集

子どもたちに夢のお話をプレゼントしませんか。

瑞穂町に在住、在勤、在学の方ならどなたでも結構です。  
(ペンネーム可)

字数は 400 字詰め原稿用紙 1～2 枚程度です。

ご興味のある方は議会事務局までご連絡ください。

### 編集後記

12月定例会の町政に対する一般質問は、16人、26件で過去最高となり、特に子どものいじめ問題に質疑が集中し、教育行政のあり方について厳しい追求が行われました。子どもは国・地域の次世代を担う宝です。私たち大人がしっかりと見守り続け、町からいじめをなくしましょう。

(小池信一郎)